SDGs探究プログラム名

「浄土平散歩」特別編

福島県福島市　磐梯吾妻スカイライン

SDGs17の目標該当No. 6 12

【プログラムの内容】

▶標高約1600ｍの磐梯朝日国立公園・浄土平の迫力ある火山や湿原、沼などの自然景観を体感するとともに、国立公園の利用と保護について、一例として「環境美化費」と現地の環境保全活動から理解を深めます。浄土平湿原は車いすでも利用できるバリアフリー木道も整備されていて気軽に散策でき、６月～９月はシャクナゲ、リンドウなど季節ごとの高山植物等を観察できます。一般観光客向けに定期的に開催している「浄土平散歩」を学校のために特別プログラムとして実施します。

▶浄土平ビジターセンターの展示等を活用した座学20分＋自然散策等の体験60分～（天候不良時は座学、施設見学）。オプションとして外来植物除去作業も体験できます。体験時間や散策コースは事前にご相談の上で設定できます。

【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」】

▶6．6　水に関わる生態系を保護・回復する　▶12．8　持続可能な開発および自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする

浄土平ビジターセンター

吾妻小富士（標高1707m）

浄土平湿原（バリアフリー木道）

外来植物除去作業

事前学習

▶「浄土平」について資料やインターネットを活用してどんな場所か調べる。▶国立公園の利用と保護の方法について、浄土平と関係なくてもよいので、利用する側と管理する側の立場になって調べたり考えてみる。

【施設で対応できること】

▶資料提供（浄土平の自然紹介、ビジターセンターが実施している管理業務及び利用状況、環境美化費を活用した利用環境を守るための取り組み）

受入人数	10名～30名程度まで
受入可能時期（休業日）	6月～9月（冬期休館）
受入可能時間	９時　～　１６時
体験時間	６０分　～　１８０分

現地学習

▶東北地方で最も活発な吾妻山（一切経山）の火山活動を間近に望み、その影響と恩恵などを学びます。
吾妻小富士、浄土平湿原、桶沼の自然観察（集合・導入10分→　吾妻小富士火口壁40分、火口一周60分、湿原・桶沼60分

▶天候等によりビジターセンター展示を活用した学習40分

▶（希望があれば）外来植物除去作業体験60分　オオハンゴンソウ、コウリンタンポポ等が侵入繁殖すると、貴重な在来種の生育場所が奪われるため除去します。

対象	小学生・中学生・高校生
1人/1回当たり料金	小学生@500円、中高生@600円 外来植物除去作業は10名につき10,000円
備考（雨天対応等）	収益は浄土平の保全活動に還元します。平地より約10℃気温が低いため長袖の上着、帽子、歩きやすい服装と靴、飲料水を用意してください。

事後学習

▶体験の振り返りと「環境美化費」の仕組みについてディスカッションを行う。賛成意見ばかりでなくてOK。持続可能なよりよい仕組みがあるかもしれないので考えてみよう。

▶自然環境保全のために何ができるのかを考え行動に移す。

【施設で対応できること】

▶疑問・質問への回答、フィードバック

▶問い合わせ

企業/施設名称：浄土平ビジターセンター

担当名：西村 真一

TEL：０２４２－６４－２１０５

営業時間：9時～16時

休館日：冬期間（11月中旬～4月上旬）